

平成 13 年 4 月 1 日から 平成 29 年 3 月 31 日に川崎医科大学附属病院小児科で帯状疱疹の診断や治療を受けた方へ

課題名：基礎疾患のない小児の帯状疱疹の特徴について

当教室では川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、倫理委員会承認日から平成 30 年 3 月 31 日の間に、「基礎疾患のない小児の帯状疱疹の特徴について」の疫学研究を行います。本研究は平成 13 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までに川崎医科大学附属病院小児科で帯状疱疹として診断や治療を受けた方を対象に、帯状疱疹の特徴を分析するものです。研究に用いる情報は、水痘になった年齢・帯状疱疹の部位・痛みの有無・VZV 抗体値です。既存のカルテ資料を用いる研究のため、対象者の皆さんに新たに検査を依頼することはありません。また、対象者の皆さんに直接的な利益・不利益が生じることはありません。研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねないことを利益相反状態といいます。この研究を実施する教室の関係者は、JCR ファーマ株式会社、大正富山医薬品株式会社、帝人ファーマ株式会社、MSD 株式会社、第一三共株式会社、塩野義製薬株式会社、アヅヴィ合同会社、田辺三菱製薬株式会社より奨学寄附金の受け入れがありますが、これらは本学の利益相反委員会に申告し適正に管理されています。本研究の研究費は研究責任者の教員研究費で行われます。研究成果は学会や学術雑誌にて発表する予定ですが、個人情報適正に管理され、第三者に漏れることはありません。つきましては、検査結果を使用しますことにご理解を頂きますようお願い申し上げます。上記の研究において、ご自身の資料が利用されることについてご同意いただけない場合には、研究対象としませんので、お手数ではございますが、平成 30 年 1 月 20 日までに下記までご一報下さいますようお願い致します。その場合でも、対象者に不利益が生じることはありません。尚、1 月 20 日以降は個人を識別できる記述を全て削除し、対応表を作成いたしませんので、対象から外すことができなくなります。その他、ご不明の点がございましたらお知らせ下さい。ご希望があれば他の対象者に支障がない範囲で計画書および関連資料を閲覧することもできますのでお申し出ください。

問い合わせ先：川崎医科大学小児科学 教授 寺田喜平

電子メール kihei@med.kawasaki-m.ac.jp

電話 086-462-1111（内線 26515）

ファックス 086-464-1038